

ご挨拶



校長室より



令和6年度キャリア教育講演会より

(中央左が校長、右は講師のマツダロードスター5代目
開発責任者の山本修弘氏)

ようこそ。東広島市立磯松中学校のホームページへ。

本校校長2年目を迎えました 立 田 晃(たつたあきら)です。

“ああ、磯松中学校で学んでよかった”と皆が思える、そんな学校づくりに、教職員とともに全力で取り組みます。

本校は、創立43年を迎え、6289名の卒業生を送り出してきた歴史と伝統ある学校です。生徒玄関前の石碑には、校訓の「思考・実践・敬愛」が刻まれています。

「思考」 自分の考えをもつこと

「実践」 あたり前のことがきちんとできること

「敬愛」 たがいを思いやり、支え合い、力を合わせること

とりわけ「敬愛」について。お城の石垣をみたことがあると思います。大きな石、小さな石、様々な形の石が積み上げられています。お互いがお互いの重さで押し合い、お互いがお互いの異なる形で支え合うことで、地震に耐え、何百年もの刻を越えます。人間もよく似ています。ちがいを認め合い、支え合い、力を合わせることで、世界は一步前に進みます。生徒の皆さんにも、中学校の3年間で、こうした“学校ならではの学び”を深めていってほしいと願っています。

磯松中学校は、「思考・実践・敬愛」の校訓のもと、学校教育目標を「確かな学力を身に付け、心豊かで活力にみちた生徒の育成」を掲げています。

目標の達成に向け、授業・部活動・学校行事や地域での活動、友との交流など、学校生活のすべての場面を通して一人一人に、人生を切りひらいていく力を育んでまいります。

保護者・地域の皆様、本校に心を寄せていただく皆様、引き続き、本校へのご支援をよろしくお願いいたします。

令和7年 4 月 吉日
東広島市立磯松中学校
校長 立 田 晃